夕刊
磐城日報

平市白銀町十一
發行所 磐城日報社
電話（呼）一〇三八番
編集發行人 後藤幸夫
印刷人 丸山德平
毎週水曜日休刊
購讀料 一ヶ月三十円 一部一円

年頭の言葉

本紙は創刊僅かに一ヶ月紙齢も、ようやく二十六号を數えたのみで、致つて幼いものであります。しかしその姿は實に若鮎の如く、極めてヘツラツとしております。わが社の全從業員は、前途に横たわるいかなる難關、たとえそれが激流岩を嚙む個所でも、或はまた百雷の音をたてる瀑布の如きでも、一向氣にも止めず、見事体當りをもつて突破するの固い決意をもつているのであります。それなるが故に經營の苦難も樂に乘り越へて飽迄中立紙としての面目を堅持出來るのであります。言論の自由です。言論の自由なくして、あらゆる自由は保證されません。わが日報社は紙面こそ狹少ではありますが何人の制チウも絶体に受けていないのです。そこに大きな强味があり、報道に當つても極めて勇敢に而も大膽に活動が出來るのであります。こゝに皆様の新聞として滿足に使命の達成し得る事を御誓いしまして年頭の御挨拶とする次第であります。

磐城日報社

灯のかがやく明るい年でありたい

平税務署長　佐藤博

謹しんで、昭和二十五年の元日をお祝い致します。税にあけて税に暮れた昭和二十四年を送りまして、新らしい希望の年、昭和二十五年迎をえました。顧りみますれば、昨年は、ドツジ豫算の編成や、シヤウプ勸告の發表など、わが国の財政經濟上に、大きなエポツクをしるした年でありまして、永年の懸案であつた国民經濟安定の緒についた年といえましよう。これをうけつぎました本年は、これらの構想を具現すべき年であります。即ち、国民ひとしく待望の合理的な税制が全面的に實施をみる年でありますので、私共と致しましても、国民各位の不信をばん回し、充分信頼される正直な税務行政を行わなければならない年であります。シヤウプ勸告の線に沿つた税務行政を行うことは、相當大幅な負擔の輕減となりますので、国民各位の御協力と御理解とを得て、納得の行く徴税を行い得るものと、確信致しております。終戰以來五年目を迎えて、国民生活が安定へ向いつつあることは、喜ばしいことであります。今年こそは、心のすみずみまで、あかるい灯が、かがやくそんな一年でありたいと願つております

激戰豫想
小名濱の町長選擧

石城郡小名濱町では來る二十三日の知事選擧當日町長選擧を行ふが一代の名町長とうたわれた小野晋平氏死去後の同町はまさに群雄割居の狀態で紛爭が斷へないが今度の町長選擧に於ても御多聞に漏れず野心家は舊多から策動していたので早くも相當の激戰が豫想されている

復員者の現地相談會開催

縣の世話課では來る十一日午前十時から地方事務所會議室で復員者の現地相談會を開き未復員者の情報聽取に努めるが現在の未復員者は平が四十名郡が五百名を數えている

郡視覺委員會

石城郡視覺敎育委員會は一月四日午前十時から地方事務所で開さい會の負擔金徴收方法、豫算の編成、事務局規約の審議、ナトコ映寫機の貸與方法等に就て協議する

公民館社會教育研究會

一月十五日頃四倉小學校講堂で郡下の公民館社會教育研究會を開さいするが協議事項は今后の靑年婦人會の運營方針等である

スポーツ

磐城スポーツ聯盟主催で一月八日午前十時から磐女校庭に於て籠球大會を開催する參加チームは約十チームの豫定

街の話題は知事戰へ
人物で押す鈴木へ 猪突で答へる大竹

選擧に暮れて選擧に明けた二十五年は來る二十三日にわれらが知事を選擧するが目下のところでは民自黨の大竹候補と社會黨の鈴木候補の代表戰となつているもの如くである、平市並に石城郡下に於ける今后の兩候補の爭覇振りを見ると民自黨の大竹候補は强敵鈴木に絶体勝つべく郡市の黨員を動員の上一票でも多くの戰術で最后は戸別訪問も辭さぬ活躍振りが觀取されその得票も平市で八千位郡下で二万五六千位は絶對大丈夫と見ており一方社會黨の鈴木候補は前大臣の肩書が物を言うのとまた人物が人物だけに郡市を通じて知識階級の支持が大竹候補以上であると傳へられそれに炭礦地帶は鈴木氏なれば投票の九割は絶体獲得すると社黨が公言してるだけ大竹氏に負けぬ自心たつぷりなところをこれまた見せておりその勢力は全くはく仲の間にある

だが大和田副知事の擔ぎ出しにくすぶりを見せてる濱三郡の町村長の中にはあく迄反大竹で氣勢を擧げるべく石城の町村長に相當働きかけている事實があるので大竹氏としては實際政治的生命を賭けた戰いであるが果して大臣ドノを土俵際で投げれるか或は自分がすくい投げをくうかこのところ極めて面白い勝負なので平地方の正月の街の話題はこの一戰に集中している

巡回映画で
造林へ一段と拍車

石城地區森林協議會第一回例會は來る七日午前十時から石城地方事務所會議室で開催二十五年度造林計畫、森林組合及び造林奬勵映畫會開催、造林促進對策等の諸部門に亘り協議するが造林奬勵映畫會は縣から二百五十万圓の補助を受け戰爭のためはだかにされた坊主山を先づ綠にしようと森林組合の設置及び造林の普及徹底を目的に新しく生れたもので各町村を巡廻する事になつている

新飯米通帳
三日から交付

平市では滿年齡別による主食配給が元旦から變たので一般家庭へ新しい通帳と左記日割で經濟課で交付する尙當日印鑑と古い通帳を持參し新しい通帳はすぐ飯米配給所へ差出す事になつている三日（一區—七區）四日（八區—十四區）五日（十五區—二十區）六日（二十一區—二十五區）七日（二十六區—二十八區—二十五、大區）九日（二十九區—三十四區）

常磐勞組で
一月以降の新賃金を要求

常磐炭礦勞組の一月以降に於ける賃金問題は賃金專門委員會に於て審議決定した要求案により近く會社側へ交渉する事となつたがこの鬪爭を活潑にし有利に展開するため鬪爭資金を一人當り十圓宛徴收する

平の消防出初式

平市消防團では六日午前九時から恒れいの出初式を行い團員が數班に分れ市內で梯子乘りを行ふ

失業保險の
地方拂いを開始

（既報）平職業安定所では地方に於ける失業者の便をはかりいよ／＼一月から内郷、湯本、好間の各町村で失業保險の支拂いを開始するが更に植田勿來方部に對しても行ふ計畫をすゝめている

五風十雨

新年から色々の統制が外されて国民の生活は幾分明るさ[illegible]民した一年の[illegible]は元旦にあると同じ樣に元旦からいくらでもあかるさを増さば其の年は一年中あかるくなる事は疑いない。そこで筆者はそのあかるさを一段と増すために、市當局へお願いしたい事がある。それは戰爭が第二段階へ突入と同時に解消した元旦の名刺交換會である。あの催しは解釋のしようによつては、單なる義禮的なもので價値はないとうかも知れないが、然しお互にカミシモを脫ぎ一堂に會して、なごやかな空氣にひたる事は、たとえそれが一パイのさかずきを手にする事であつても、これ程民主的なものはないからである。各地でも名刺交換會は試みていたかもしれないが、平市の如く各官衙はむろん廣く各區から出席を見た例は、他には殆んどなかつたと聞いていた、それから見ると平市の場合は極めて模範的といゝ得るのであるその意味からして來年から名譽ある名刺交換會を是非復活させていただきたいのである。

カマヤ

謹賀新年

本年もよろしく御願致します
市川パン店
平市中央通り（田町三）
電九三六

平市長橋町七四
東部石炭協會

印章 彫刻 事務用品
綿引印刻店
綿引亥三男
平市一町目五
電四一一

サービス第一
藥品と塗料各種
阿部藥舖
平市田町三六

新調に……修理に……
お客様本位の店
勉强親切
外各種附屬品
藤田靴店
平市五町目二八（大工町通り）

平市三町目三七
東平物產株式會社
電一、一四四

平市鍛冶町二三
風戸興行社
電六二二番

平家具建具工業組合

レストラン
新年御目出度う御座います
サロン
平市銀座通り
電592

糸類 裁縫用具 化粧品雜貨
藤倉糸店
平市大町三〇
電七三七番

三光電機株式會社
常務取締役 草野由男
平市南町四一番
電一、一五一

丸公靴專門店
平製靴工業株式會社
直賣店 菊一靴店
平市三丁目
電一、四四六 〇八八番

クランクシヤフト研磨
ピストン、カムグラインダー仕上
安全自動車株式會社代理店
株式會社スピーデー自動車商會
大内昌吉
平市正月町
電四九〇

新年おめでとう御座います
本年も宜しく御引立の程を
鈴木勘氏商店
平市三町目平和通り

デパート藤越
平市銀座通り
電二六五

本年も相變らず御引立を
川又商店
平市白銀町
電五二三

平市古鍛冶町一八
石城酒造株式會社
取締役社長 古川傳一

松井茂夫
平市舊城跡四〇

株式會社 魚市場
平市四町目
電一、二三九

不二ストアー內（驛前）
不二屋
加藤武久
電話 自宅二五五 營業所八八六

ミツコ印
特殊棒炭
近納信義商店
平市六間門一七
電九四二

常磐勞組退手問題 圓滿に調印さる

▽▽▽ 二十五年勤續の礦員は 加給合せ千日分支給 △△△

常磐炭礦勞組が昨年六月以降前后實に十四回に亘つて會社側と團体交渉を重ねて來た退職手當制度要求問題は一時は決裂によるストに迄進展するのではないかと見られていたが舊臘十八日自治會館で開かれた最後の態度を決す勞組大會で會社の最後案受諾が百五十七票反對六十五票で遂に會社側の提案を大多數で受諾と決定十二月二十日圓滿裡に勞資代表の調印となり昭和二十四年七月一日にさかのぼつて實施に決定した

今回調印された從業員の退職手當規定を見ると先づ日々雇入れられる者、臨時夫、季節夫試用期間中の者は規定から除外（季節夫と試用者は其の後採用となつた場合は前期間を通算する）されておりその他は勤續滿五年迄は一年につき基礎賃金の十五日分、五年を超へ十年迄は一年につき二十日分、十年を超へ十五年迄は同二十五日分、十五年を超へ二十年迄は同三十五日分、二十年を超へ二十五年迄は同四十五日分、二十五年を超へる期間に對しては五十五日分がそれぐ支給、又停年によつて退職の場合は十年未滿に三十日分、十五年未滿に六十日分、二十年未滿に八十日分、二十五年に百日分の勤續加給があり一方自己の都合で退職する場合も勤續十年未滿に十五日分、十五年未滿に三十日分、二十年みまんに四十五日分以下略と加給がある、しかし不都合の行爲があつて會社が解雇した者に對しては支給せず、但し情状が酌量される場合は一部或は全額が支給される事になつている

（註この規定は實施の日よりまん二ヶ年間が有効期間である）

番號を切取った こんな手は？

お年玉葉書は無効です

人に當らせるより自分が當てよう……いう慾心でもあるまいが例のお年玉付葉書のくじ番号を御町嚀にも切り取つて年賀に差出した人がいたので平局では、はがきそのものは完全に配達になりますが、番号の部分を切り取つたのではその番号がたとえ當籤しても無効ですと警告を發していた

お正月の野菜は ぐんぐん値上る一方

こゝ數日の寒波襲來は野菜の出廻りにも影響を與へて値段は上る一方殊にお正月の事とて人參、ごぼう、ねぎなどは大きな飛上りを見せている、三十一日現在の値段はごぼうが一貫匁百二三十圓、人參が六十圓、ねぎは八十圓位ほうれん草はねぎの倍大根も丸が三十圓から長は約その倍近くという高値、それでもお正月には欠く事の出來ない品々だけにどこの青物屋さんも大繁昌である

健保患者は 昨年の倍以上

平市役所保健課の調査によると本年度の健康保險患者は前年に比して頗る多く倍以上となつているがこれは金詰りから必然的に保健醫利用が増大された結果でそれだけ健康保健に對して認識を深めた事になる尙同課では今后も保險醫の利用を市民へ要望すると共に醫師に對しても協力を求めている

△△△△△ 大金持つて トラになつた若者

舊ろう二十九日の夜九時半頃平市銀座通りの第二新聞販賣所裏口から怪漢が侵入したので同所の大河原さんがびつくり早速平市署へ連絡、同署で取調べた結果この男は四倉町の瓦職新妻敏雄（二四）で泥醉のあまり販賣所を料理屋と間違えたものと判明、また懷中に現金七萬圓をもつていた事から一時は同署でも〃これは臭い〃と睨んだがその金は集金したものと判つて三十日身がらは兄へ引渡した

臺灣行航空便

平局廿日から受付

平郵便局では台灣あての航空通常郵便物を今月の二十日から受付ける

河南三省行

郵便は當分停止

平局では中カ民国河南三省方面宛の書留並に航空郵便はつぎつぎと引受を停止しているが一般郵便物は差出人の危險負擔において逐達する事になりました引受濟の全地方宛書留郵便物は相當附箋の上料金と共に差出人返却する事とした

建物整備へ

国庫補助申請

石城郡下各中等校の六、三制建物整備費に對する国庫補助申請は地方事務所から次の如く行はれた

湯本百二十七万五千百圓、勿來七十八万八千百圓、箕輪五十二万三千圓、磐崎十五万六千二百圓、大野四万六千五百圓、夏井一万三千百圓

町村長會總會

石城郡町村長會總會は十四日午前十時から地方事務所で開き欠員中の會長を選擧

土藏破り

二少年御用

石城郡神谷村中神谷西村某（一八）草野村泉崎木下某（一七）の兩名は數日前神谷村中神谷字瀬農西山傳さん方土藏を破り白米二俵三斗もち米一俵をぬすみ平市白銀町の食堂等へ賣却した事發覺三十日平地區署に御用

☆★ 天聲 ★☆

私は三十日の午后平市南町通りを自轉車でいそがしく通つたところ、道路の横合から突然マリを追つかけて來た十三四才位の少年とあやふく衝突しそうになつたのです、もしけがでもしたらそれこそ大變になるのです、道路のまん中でボール投げや羽子つきはやめて下さい、相手が子供なだけ万一の事があると、こつちに理屈があつても歩が惡くなるのですから、くれぐれも道路での遊びは止めて下さい 高久村牛澤生

謹賀新年

平市長 鈴木辰三郎

代議士 關内正一

縣會議長 蓮沼龍輔

縣會議員 馬目武之助

縣會議員 小野義一

平税務署長 佐藤博

食料配給公團 平支所長 片寄保

日本專賣公社 平出張所長 本多貢

伊東一 平市驛前

釜屋商店 平市五町目

有限會社 平製パン 代表者 羽田武雄 電話（平）二十一番

平市鐵工業會 會長 佐藤源吉

財團法人 日本交通公社 平案内所 平市田町六八

平市旅館組合

石城地方縣出先機關協議會

目下上映中 母（はゝ）椿（つばき） 世界館

平市新川町二九 平地區衣料品商業協同組合 電話三八 理事長 森永太郎

平陽商會 平市月見町二三 電話（平）一〇七二番 西山六三四

開花亭パン店 山部正雄 平市五町目十一 電三四二

皆樣今後も宜敷く御願ひ申上げます 松浦靴店 平市二町目平館通り 電七四二

昔なつかしいお馴染の蛇の目壽しが 平市三町目三田小路に再開店致しました 倍舊の御引立を御願致します

年頭に際し皆々樣の御支援を深く感謝致します 中華料理 華香樓 平市銀座通り 電七〇二

昨年中は格別の御引立を蒙り厚く御禮申し上げます 本年も相變らず………… 中華料理 平華 楊德芳 平市田町 電九〇八（驛前）

平市南町五〇 小林齒科醫院 小林正一

野地眼科醫院 平市鎌田町六〇（平神橋際）

鮮魚と加工品の店 魚久商店 高橋久太郎 平市白銀町二二 電五〇四番

〃このまね出來るか〃の自信を以て皆樣に奉仕して居ります。1950年式流行のドレープ型、着て具合よく見て優美な紳士服…自他共に許す自慢の仕立…… 紳士服 婦人服 渡邊良平洋服店 平市三町目ウラ 大床横町 電九五七 先地注文歡迎致します

唯一の樂器専門店 ★福引付新年大賣出し 一例（特賣ギター一、三〇〇円より） キクヤ 平市二町目角